

共立アカデミー 合格体験記 秘書技能検定1級合格！

(2022年度後期受講／家政学部4年)

実務技能検定協会より
『実務技能検定協会 理事長賞』を受賞されました！
令和4年度受験者約6万人の内、理事長賞の受賞は2名のみの素晴らしい成績です。

※学年は受講時のものです。

Q1.なぜ受講しようと思いましたか。

社会人としてのマナーや知識を身につけ、自信を持って人と接することができるようにしたいと思い、受講しました。

Q2.受講した講座の感想を教えてください。

1年次に2級、2年次に準1級、4年次に1級の講座を受講しましたが、どの講座も共通して「社会人として求められる心構えやマナー」を踏まえた上で「秘書検定が求める答え」を詳しく解説してくださいました。検定の特徴を知ることで大変勉強しやすくなりました。特に1級講座では毎回小テストを実施し、たくさんの過去問題を自習用に提供してくださったことで、広く深く試験対策することができたと感じています。また、小さな質問でも丁寧に、そして+aの内容も踏まえて解説していただけたため、全問記述の試験ではありましたが自分の回答を詳細に見直すことができました。

Q3.検定を取得して役立ったことは何ですか。

検定の取得を通して身につけた知識と技能は実生活においても役に立ったと感じています。例えばアルバイトや就職活動などで人と接する際、敬語の知識と、感じの良い話し方や仕草、お辞儀などの技能を身につけたことで、気後れせず丁寧に対応することができました。

Q4.これから受講を考えている人へのメッセージをどうぞ！

自分のスキルアップや就職活動の準備として挑戦してみると良いと思います！
受講級を迷っている人に向けて個人的な感想を申しますと、2級と準1級は選択問題中心で、問題の切り口や出題傾向は異なるものの学習内容に大きな差は感じませんでした。
しかし1級は基本的な知識があることを前提に、より詳しくケーススタディで勉強していくので、1級の受験を考えている場合は2級もしくは準1級を受験してから挑戦した方が理解しやすく勉強しやすいと思います。在学中にぜひ、秘書検定の取得に挑戦してみてください。

今回合格体験記を寄稿くださった方は低学年のうちからチャレンジされ、着実にステップアップして資格を取得されていました！
検定合格、また理事長賞の受賞、おめでとうございます！